

輝く空に包まれて

おうみ少年少女合唱団 クリスマスコンサート

2013年12月23日(祝)に大津市民会館において、おうみ少年少女合唱団の1年間の集大成とも言える定期演奏会が開催されました。

当日は、団員の保護者やお友達、学校の先生、連合滋賀の組合員など多くの方にご観覧いただき、成功裏に終えることができました。



～第22回演奏会を終えて～

高校1年 山口 叶恵

今回のコンサートは私にとってとても新鮮さを感じられる公演でした。私が合唱団に入ってから、1部のテーマで昭和というのをやったことがなかったので、いつもと違う雰囲気練習を重ねて本番を迎えられました。

演奏をすることで得られる達成感はやっぱり大きくて自分を成長させるためのものだと思います。また次も舞台を楽しむために練習をみんなで頑張っていきたいです。

高校2年 新居 榛希

私にとって一年間の集大成となるコンサートは、何より楽しみです。今年も、皆で最高の舞台にしよう練習を積み重ねてきました。12月の本番は勿論、11月に行われる合宿もすごく楽しみで、クリスマスコンサートの練習が始まるとウキウキしてたまりません。そして気が付けば、もう本番です。舞台上立った時に伝わってくる皆の緊張感。歌い始めた時の一体感。どれをとっても一年間、この日のために練習して良かったなと感慨深いものがありました。私にとって、おうみ少年少女合唱団で立つ最後の舞台でした。他の団員より思い入れのある舞台になったことは言うまでもありませんが、皆で作った舞台は最高のものになったと思います。

年を重ねるごとにレベルアップしていける「おうみ」は、これからも合唱の素晴らしさを伝えることができると思います。

君の応募を待っています!

新年度団員募集中♪

(団の目標)

子どもたちが歌う力を養う中から、自らを表現し、社会で行動する能力を高めることを目標にします。

- ①正確に歌う力を養う練習を進めます
 - ②リズムや聴音を含め音楽理論を学習します
 - ③表現力を養うため、踊りや芝居に取り組みます
- (練習)

リトルクラス：毎月2回土曜日、本団の練習前に1時間程度

本 団：毎月3～4回土曜日、午後2時30分から5時
練習場所：大津市立逢坂市民センター（JR大津駅前）

(費用)

入団金：3,000円

リトルクラス：1ヶ月2,000円

本 団：1ヶ月3,500円

(応募資格)

リトルクラス：現在幼稚園年長組から小学1年生の園児・児童

本 団：現在小学2年生以上中学生までの児童・生徒

※本団・リトルクラスとも2014年12月の定期演奏会に参加可能であること。

(入団テスト)

リトルクラス：好きな歌1曲の1番を歌う

(暗符：歌詞は覚えてきてね)

本 団：①課題曲の歌唱-1曲の1番を暗符で歌う
課題曲

小学生：「うたえバンバン」「線路は続くよどこまでも」「ドレミの歌」「大きな古時計」「故郷の人々」

中学生：「旅愁」「夏の思い出」「夢路より」

- ②自由曲の歌唱-自分の好きな歌を暗符で歌う(3分以内)
- ③簡単な適性検査

(入団申込)

はがきで連合滋賀までお申込ください

(〒520-0807 大津市松本2-10-6

「おうみ少年少女合唱団申込書」と表書きください)

①学校名・学年

②住所・氏名・電話番号

③課題曲で歌う曲名

④自由曲で歌う曲名

(本団のみ・作詞・作曲者名を記入ください)

以上を記入の上、保護者の署名、捺印をしてください

(※切日)

2014年2月20日(木)(当日消印有効)

連合滋賀へ、はがき・FAX・メールにて

(入団テスト日)

2014年3月1日(土)

※ テストの案内は郵便でお知らせします。



連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2014年1月17日

連合滋賀 第249号

大津市松本2丁目10-6

電話077-523-0500

発行・山田 清

編集・上田 薫

(定価 1部6円)

印刷 ヌメディア株式会社

STOP THE 格差社会! 暮らしの底上げ実現を

連合滋賀 会長 山田 清

新春を迎え、ご家族お揃いで新年を迎えられたことと存じます。

2014年が皆様にとって明るく笑りの多い年となるようお祈り申し上げます。

民主党政権から自公政権に代わり一年が経過しました。いわゆるアベノミクスで経済社会は期待感でなんとなく右肩上がりになっているように見えますが、日本全体をみれば、地方の実態は厳しく、働く者、生活者にとってみれば家計が圧迫され、貧困の拡大と固定化が進んでいます。

また、政府は、「限定社員制度の導入、国家戦略特区での労働者保護ルールの適用除外など」、労働者保護を後退させる労働規制緩和を本格的に進めようとしています。このような不条理に反対の声を上げ行動を起こさなければ時代の流れを変えることはできません。

連合は、「STOP THE 格差社会!暮らしの底上げ実現」の取組をスタートさせ、最低賃金の引き上げ、セーフティネットの整備、全世代支援型の社会保障制度改革などに取り組み、とりわけ、2014年春季生活闘争では、労働分野の規制緩和を阻止し、格差社会の進行に歯止めをかけ、デフレ経済の悪循環を断ち切るために、月例賃金の引き上げを掲げています。

そして、正規・非正規、組織・未組織、企業規模を超えて、すべての働くものの底上げ、格差是正をはかるための闘争を全力で取り組むとしています。政府が、経済界に対しての賃上げ要請や、一部経営者の前向き発言などで、マスコミ報道で賃上げの環境は整いつつあると受け止められていますが、状況は容易なものではありません。むしろ、極めて厳しい労使交渉になると思います。



今日まで労働組合が果たしてきた役割を再確認するとともに、職場の実態の把握、すべての働く者の期待に応えるべく説得ある主張をしていかなければなりません。そして、「働くことを軸とする安心社会」への道を切り拓くために、ともに学び、ともに悩み、ともに行動する仲間を増やし、すべての働くものの連合運動への参加を求め、重要な社会的インフラである集団的労使関係をすべての職場に広げるため、「8万連合滋賀」に向けての取り組みを着実に進める必要があります。

そのためにも、職場や地域において、様々な課題にきちんと向き合い、労働組合としての社会的役割を果たしていく必要があります。すべての働くもの、働くことを望む人々をつなぎ、ともに行動を起こし、「STOP THE 格差社会!暮らしの底上げ実現」の取り組みに邁進してまいります。

本年も、連合滋賀へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

県議会、大津・彦根・栗東・湖南市議会の取組を報告 連合滋賀議員団会議「ネットワーク会議」を開催

連合滋賀議員団会議は、2013年12月26日(木)守山市のライズヴィル都賀山において「ネットワーク会議」を開催し、連合滋賀議員団所属の各級議員をはじめ、連合滋賀役員・各地域協議会役員等、総勢72名が参加し、理解を深めました。

「ネットワーク会議」では各級議員の政策能力向上と連携の強化を目的に、研修会を実施しています。

今回は、県議会および各地協から1議会を選定し、各議会での取り組み・課題について共有を図ることとしました。

九里学県議会議員から「滋賀県議会議員定数検討委員会報告」、草川肇大津市議会議員から「大津市子どものいじめの防止に関する条例」制定について、安藤博彦根市議会議員から「彦根市議会基本条例(案)」について、中村昌司栗東市議会議員から「台風18号の被害と今後の対策について」、赤祖父裕美湖南市議会議員から「湖南市の子育て政策と今後の課題について」報告されました。

連合滋賀議員団会議では、県・市町議会での課題を共有し、各地域での積極的な活動を行います。

組織体制や春季生活闘争方針等を確認 第1回構成組織代表者会議

2013年12月13日(金)ライズヴィル都賀山において、第1回構成組織代表者会議を連合滋賀三役・執行委員・構成組織代表者・地域協議会代表者の参加のもと開催しました。

会議は、自治労の工藤博氏を議長に選出し議事を進め、各報告事項のあと、連合滋賀専門委員会、年間活動計画、2014春季生活闘争行動方針など10項目の協議事項が審議され確認がされました。

【確認された主な協議事項】

- ・2014年度年間活動計画について
- ・2014春季生活闘争の行動方針について
- ・経営労働フォーラム2014の開催について
- ・集中労働相談ダイヤルの実施について



マリ共和国の人々に届け！ 「アジア・アフリカ支援米」発送式

連合滋賀と食とみどり水を守る県民会議で構成しているアジア・アフリカ支援米実行委員会は、1月10日(金)に教育会館前において発送式を行い、高島市で収穫した支援米をアフリカのマリ共和国に向けて発送しました。昨年5月にコシヒカリを植え付け、9月に収穫した支援米は多くのボランティアの方々や、関係者の多大なご協力のおかげで、210kgになりました。

今回は、三菱樹脂労働組合が支援米として取り寄せられた60kgも一緒にトラックに積み込まれ、全国の支援米とともに、アフリカのマリ共和国の人々に船便で届けることとなります。

今年の支援米の田んぼは未定ですが、多くの皆様のご参加により支援の輪を広げていきたいと思ひます。



「なんでも労働相談」へのダイヤルがきっかけで組織化 連合ユニオン滋賀

2013年12月19日(木)彦根労働福祉会館において連合ユニオン滋賀第15回大会を開催しました。

大会は、ミヤモト商運労組の土井執行委員長を議長に選出し、執行部から2013年度の取り組み報告および2014年度の取り組み方針が提案され、未組織や未加盟の労働者など労働組合を必要とする人々のために活動を強力に展開することや積極的な組織拡大を取り組むことが確認されました。

連合ユニオン滋賀の加入状況は、2011年2月13日、「江洲ミヤモト合同労働組合」が結成され、加入されました。その後、経営不振の問題等で新たな再編がされ、2012年4月22日に「ミヤモト商運労働組合」として再スタートを切りました。

また、「なんでも労働相談」への相談がきっかけで、当初は個人加盟でありましたが、職場での組織活動が実を結び、2012年3月18日に組合員3名で「オーケーテクノ労働組合」が結成されました。

いずれの組合も、不明確な給与・休暇体系、低賃金などの改善を求めている労働相談でのアドバイスにより結

成にいたり、今日まで少しずつではありますが労働条件の改善がなされてきました。

労働分野の規制緩和による非正規労働者の急激な増大と、それに伴い派遣労働者を中心とした「雇止め」「派遣切り」等の雇用問題をはじめとする様々な課題が鮮明となっており、こうした課題に対応するため、連合滋賀では「非正規労働センター」の機能強化をはかるとともに、非正規労働者の組織化の受け皿としても「なんでも労働相談」、「連合ユニオン滋賀」への期待が高まってきています。



議長就任の挨拶 ミヤモト商運労組土井執行委員長

連合・愛のキャンパ 地域助成団体を募集

連合・愛のキャンパは、「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け社会貢献活動として取り組み、NGO・NPO団体等への事業・プログラムへの支援および自然災害等による被災者に対する支援を目的として設置されています。

連合組合員および家族・退職者が積極的にNPOなどの運営に参加している団体等が地域助成に応募できます。

詳しくは、連合ホームページをご覧ください。
<http://www.jtuc-rengo.or.jp>

- 対象となる社会貢献活動**
1. 大規模災害などの救援・支援活動
 2. 戦争や紛争による難民救済などの活動
 3. 人権救済活動
 4. 地球環境保全活動
 5. ハンディキャップを持った人たちの活動
 6. 教育・文化などの子どもの健全育成活動
 7. 医療や福祉などの活動
 8. 地域コミュニティ活動(レクリエーション活動除く)
 9. 生活困窮者自立支援活動

「経営労働フォーラム2014」を開催します

日 時：2014年1月30日(木) 14:00～18:00

開 場：クサツエストピアホテル 2階「瑞祥の間」

内 容：解 説 「2014年 経営労働政策委員会報告」 経団連労働政策本部 主幹 遠藤 和夫氏
「2014年 連合白書」 連合 総合労働局総局長 須田 孝氏
時局講演 「雇用の多様化とフレキシビリティの日本の展望」
～失業なき労働移動支援型政策をいかに実現するか～
滋賀大学 経済学部教授 荒井 壽夫氏

主 催：連合滋賀、滋賀経済産業協会、滋賀県